

いっそう元気！東近江

平成31年3月13日（木）に開催した“第9回いっそう元気！東近江”では、3つのプロジェクトから進捗状況と今後の取り組みについて報告し合いました。

そして、平成30年度に話し合ってきたことや取り組みをふりかえり、3つのプロジェクトの他に話し合いたいテーマや取り組んでみたいことをフリートークで出しました。次年度にむけて一歩踏み出すヒントがたくさんありました。今後も“いっそう”支え合いの地域づくりをみんなで進めていきましょう！



① 3つのプロジェクトからの進捗報告と今後の展開

■住民と医療・福祉の専門職がつながるプロジェクト

- ・実際にあった事例をもとに、以下のポイントを盛り込んだ寸劇のシナリオを作成中。完成すれば『いっそう元気！東近江』のメンバーにも呼びかけ、地域の集いの場などへ出かけていく。寸劇をきっかけに地域に出かけ住民の声を聴き、今後の展開につなげていく。

（寸劇で伝えたいこと）

- * 支援が必要になっても、住み慣れた家や地域で暮らしていくためには、これまで培ってきた住民同士のつながりが必要で、人の暮らしのベースは地域であること。
- * 介護保険サービス利用までの説明や専門職の役割、制度やサービスではできないこと。
- * 住民と専門職がつながる必要性、どのようにつながれば良いのか… など



■暮らしを豊かにする外出支援プロジェクト

- ・高齢になり交通手段や外出の機会が減り、閉じこもりがちにならないために「生きがいを支える外出支援」を進めている。
- ・ちょっとバスやタクシーを利用した「お出かけガイドブック」の作成や「お楽しみツアー」の企画を検討中。第2層域（各地区）での移送支援の取り組みの推進に活かしていく。

■農で活躍プロジェクト

- ・「お金を稼ぐ農業」ではなく、個人的な「いきがい農業」の推進を目指している。
- ・野菜づくりを通して、生きがいづくりや介護予防、仲間づくりや居場所づくりを目指して「おすそわけ野菜市」を開催した。

市域では、なかなか顔見えるつながりが生まれなことから、今後は第2層域（候補：御園地区）での取り組みの展開を目指す。



②フリートーク

- ・平成30年度のふりかえり
- ・3つのプロジェクトの他に話したいこと、やりたいこと

★『いっそう元気!東近江』に参加して…

- ・住民や多様な分野の専門職が集い、何度も顔を合わせて話し合い、新たなつながりが生まれる場になっている。
- ・一人で出来ないことでも、みんなで作るからできることがあると感じた。やってみてわかることも多い。



★3つのプロジェクトの取り組みから…

- ・専門職からまずは地域へ出ていき、何ができるかを伝え住民の声を拾い、一方通行にならないことが大事。
- ・介護保険をはじめ、色んな制度を知らない人も多く、知識を得たい人も多い。
- ・「家で死にたい」という人へ、どんな手立てがあるかを伝えていけると良い。自分のこととして介護を受ける側の心づもりをすることの必要性も伝えていけると良い。
- ・個人情報や邪魔をして情報共有がしにくいと感じる。意志判断しにくい本人を周りがどう支援していくか…寸劇にこういう要素も取り入れていけたら良い。
- ・「お出かけガイドブック」はぜひ実現してほしい。図書館の映画会にくる高齢者が増えており、買い物をして帰れるコースがあると良い。



★支え合いとケアの協働で地域づくり

- ・地域で行われる福祉の会議に参加する機会が増えた。福祉とまちづくりは一緒に動くことで相乗効果が得られると感じた。こういう場があることをもっと専門職に広めていけると良い（三方よし研究会で紹介してみても?）
- ・専門職は施設内また外へ出る仕事によっても、知っている地域資源に差がある。また、県外からの職員も多く地域のことを知らない人も多い。
- ・患者を退院時に地域につなげるしくみがあると良い。

■困りごとが起こる前に…

- ・困ってから「どうするか」を考えるよりは、困る前から予防・働きかけができると良い。
- ・地区よりもっと小さな単位（自治会）でのつながりの場、気心知れる人がいることが大事。

■相談を聞いた後、どうすれば…

- ・民生委員として色々な相談を受けるが、ひとり暮らしで身寄りがない人など、どうしたらよいかと思うこともある。
- ・制度で相談を受けるとなると相談しにくい。ちょっとしたことが相談できるようになると良い。
- ・専門職は本人がどんな人で、地域でどのように過ごして来たかがわかると支援しやすい。

■支援や関わりの振り返りも大事

- ・つながりや支え合いが生まれたとしても、「本当にこれで良かったのか」と悩むこともある。亡くなられた時に特に思う。
- ・関わりのふりかえりを住民と専門職と一緒にできると良い。

